



表紙シリーズ／雲仙市の子ども

## 主な内容

- P2 平成26年第4回定例会概要
- P8 常任委員会報告
- P11 市政を問う「一般質問」
- P18 議会のうごき
- P20 3月定例会会期日程(案)

新年のごあいさつ

雲仙市議会  
議長 大久保正美



新年明けましておめでとうござい  
ます。早いもので新しい年を迎え、  
一ヶ月が経ちました。雲仙市議会を  
代表して一言ごあいさつを申し上げます。

今年には雲仙市が誕生して10年とい  
う節目の年であります。この10年間  
市議会といたしましても、少子高齢  
化や産業の振興など、雲仙市が抱え  
るさまざまな課題に精一杯取り組ん  
でまいりました。

私達議員一同、議会の果たすべき  
役割と責任を自覚し、市民の皆様の  
声を反映させながら、今後更なる市  
政発展のため全力を尽くしてまいり  
ます。尚一層のご支援・ご協力を賜  
りますようお願い申し上げます。

市民の皆様にとりまして、本年が  
輝かしい一年となりますよう心より  
ご祈念申し上げ、新年のごあいさつ  
といたします。

# 平成26年 第4回定例会の概要

第4回定例会は11月27日～12月17日の21日間開催されました。主な議案は市職員の給与に関する条例や一般会計・特別会計の補正予算、教育委員会委員の任命などです。主な内容について紹介します。



## 議案第59号

### ◆平成26年度一般会計補正予算（第4号）

#### ○ 衆議院議員選挙執行費

2,836万6千円

- ・市職員手当、投開票立会人等の報償費、ポスター掲示板等の費用ほか
- ・全額が県支出金

※急な選挙であったため議会に提案する前に市長による専決処分とされていました。



# 議案第61号

## ◆雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

### ①通勤手当の改正（平成26年4月1日から）

通勤距離	手当月額（現行）	手当月額（改正）	引上げ額
2 km～ 5 km	2,000円	2,000円	0円
5 km～10km未満	4,100円	4,200円	100円
10km～15km未満	6,500円	7,100円	600円
15km～20km未満	8,900円	10,000円	1,100円
20km～25km未満	11,300円	12,900円	1,600円
25km～30km未満	13,700円	15,800円	2,100円
30km～35km未満	16,100円	18,700円	2,600円
35km～40km未満	18,500円	21,600円	3,100円
40km～45km未満	20,900円	24,400円	3,500円
45km～50km未満	21,800円	26,200円	4,400円
50km～55km未満	22,700円	28,000円	5,300円
55km～60km未満	23,600円	29,800円	6,200円
60km以上	24,500円	31,600円	7,100円

### ②行政職給料表の改正（平成26年4月1日から）

平均1,000円、最大2,000円引き上げ

### ③期末勤勉手当

職種・手当別		現行			本年	平成27年度以降		
		6月	12月	計	12月	6月	12月	計
一般職	期末	$\frac{122.5}{100}$	$\frac{137.5}{100}$	$\frac{260}{100}$	$\frac{137.5}{100}$	$\frac{122.5}{100}$	$\frac{137.5}{100}$	$\frac{260}{100}$
	勤勉	$\frac{67.5}{100}$	$\frac{67.5}{100}$	$\frac{135}{100}$	$\frac{82.5}{100}$	$\frac{75}{100}$	$\frac{75}{100}$	$\frac{150}{100}$
	計	$\frac{190}{100}$	$\frac{205}{100}$	$\frac{395}{100}$	$\frac{220}{100}$	$\frac{197.5}{100}$	$\frac{212.5}{100}$	$\frac{410}{100}$
再任用職員	期末	$\frac{65}{100}$	$\frac{80}{100}$	$\frac{145}{100}$	$\frac{80}{100}$	$\frac{65}{100}$	$\frac{80}{100}$	$\frac{145}{100}$
	勤勉	$\frac{32.5}{100}$	$\frac{32.5}{100}$	$\frac{65}{100}$	$\frac{37.5}{100}$	$\frac{35}{100}$	$\frac{35}{100}$	$\frac{70}{100}$
	計	$\frac{97.5}{100}$	$\frac{112.5}{100}$	$\frac{210}{100}$	$\frac{117.5}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{115}{100}$	$\frac{215}{100}$
特別職	期末	$\frac{140}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{295}{100}$	$\frac{170}{100}$	$\frac{147.5}{100}$	$\frac{162.5}{100}$	$\frac{310}{100}$
	計	$\frac{140}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{295}{100}$	$\frac{170}{100}$	$\frac{147.5}{100}$	$\frac{162.5}{100}$	$\frac{310}{100}$
任期付職員	期末	$\frac{140}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{295}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{310}{100}$
	計	$\frac{140}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{295}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{155}{100}$	$\frac{310}{100}$

## 議案第68号

### ◆平成26年度一般会計補正予算（第5号）

#### ○ 会計管理事務費

- ・ 補正前予算額 **1,732万8千円**
- ・ 今回補正額 **1,450万6千円**
- ・ 補正後予算額 **3,183万4千円**

(補正の理由)

- ・ 島原税務署から源泉所得税などの自己点検を行うよう指導があり確認した結果、一部源泉所得税を徴収していなかったことが判明し、未徴収分の税を国へ納入するため。
- ・ 対象期間は平成22年1月～26年10月までの支払分（27業者分）

#### 議案質疑

本会議において以下のような質疑応答がありました。

井上議員：職員のミス（義務違反）によって発生した金額であると理解しているのか。

太田会計管理者：その通りです。間違いありません。

## 議案第75号

### ◆指定管理者の指定について

管理を行わせる施設の名称及び所在地	指定管理者		指定期間
	住 所	名称及び代表者	
雲仙市国見総合運動公園 (遊学の里くにみ)  雲仙市国見町神代丙 1230番地1	雲仙市国見町 多比良戊 529番地4	特定非営利活動法人 V・ファーレン長崎 スポーツコミュニティ  理事長 小嶺忠敏	平成27年4月1日 から 平成31年3月31日 まで

#### ※ 指定管理者制度とは

「指定管理者制度」は、公の施設の管理運営を民間事業者へ委ね、民間事業者の優れた経営ノウハウや技術等を活用することにより、管理経費の縮減、利用者へのサービス向上等を図ることが期待できる制度。



遊学の里くにみ

# 雲仙市議会決議

## 交通事故防止及び交通法規の遵守に関する決議

交通事故のない安全で安心して暮らせる社会の実現は、すべての市民の切実な願いである。

しかしながら、本年（平成26年）11月11日の夜、本市議会議員が運転する軽乗用車が交通事故を起こし、ひとりの尊い命が失われた。これにより、市議会及び市議会議員に対する市民の皆様の信頼を失墜させる事態となったことは誠に遺憾である。

今回のこの事故を重大に受け止め、市民の皆様に市議会としてお詫び申し上げるとともに、二度と再びこのような事故を引き起こすことのないよう厳しく自らを律し、ここに改めて交通事故防止及び交通法規の遵守の徹底に全力をあげて取り組むことを決意するものである。

以上、決議する。

平成26年12月17日

雲仙市議会

## 意見書を国へ送付しました

※ 意見書の文面は抜粋を掲載しています。



### ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、対象となる医療が抗ウイルス療法であるインターフェロン治療とB型肝炎の核酸アナログ製剤治療に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数いる。

このため、ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度の創設と身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度とすることを強く要望するもの。

【提出先】 内閣総理大臣、厚生労働大臣

### 農協改革並びにTPP交渉に関する意見書について

政府が、新たに「農林水産業・地域の活力創造プラン」へ盛り込んだ農協改革の実施については、農家・組合員・組織の総意に基づく自己改革の内容を十分尊重すること。

また、TPP交渉において、重要品目の関税が撤廃されることになれば、離島・中山間地を多く抱える長崎県の農業は甚大な影響を被ることは明白で、地域農業・農村の崩壊に繋がることが危惧されるため、農産物の重要品目について、「除外又は再協議」とした国会決議の遵守と、同決議に基づいた「国民への十分な情報提供」と「国民的論議」の実施を求めるもの。

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、  
内閣総理大臣、農林水産大臣、  
内閣府特命担当大臣（規制改革）、  
内閣官房長官

# 12月定例会では こんなことが決まりました



議案番号	事 件 名	議決結果
請願 第 3 号	農地改革並びに T P P 交渉に関する請願書	採 択
議案 第59号	専決処分した事件の承認について(平成26年度雲仙市一般会計補正予算(第4号))	承 認
議案 第60号	雲仙市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	否 決
議案 第61号	雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第62号	雲仙市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第63号	雲仙市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第64号	雲仙市浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第65号	雲仙市浄化槽設置事業分担金に関する条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第66号	雲仙市立へき地保育所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例について	原案可決
議案 第67号	和解について	原案可決
議案 第68号	平成26年度雲仙市一般会計補正予算(第5号)案について	原案可決
議案 第69号	平成26年度雲仙市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案について	原案可決
議案 第70号	平成26年度雲仙市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)案について	原案可決
議案 第71号	平成26年度雲仙市下水道事業特別会計補正予算(第2号)案について	原案可決
議案 第72号	平成26年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算(第2号)案について	原案可決
議案 第73号	平成26年度雲仙市温泉浴場事業特別会計補正予算(第1号)案について	原案可決
議案 第74号	平成26年度雲仙市水道事業会計補正予算(第2号)案について	原案可決
議案 第75号	指定管理者の指定について	原案可決
議案 第76号	金山・八斗木辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決
議案 第77号	宮ノ地辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	原案可決
議案 第78号	教育委員会委員の任命について	原案可決
議案 第79号	損害賠償の額の決定及び和解について	原案可決
議案 第80号	平成26年度雲仙市一般会計補正予算(第6号)案について	原案可決
請願 第 6 号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採 択
発議 第 5 号	農協改革並びに TPP 交渉に関する意見書について	原案可決
発議 第 6 号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について	原案可決
発議 第 7 号	交通事故防止及び交通法規の遵守に関する決議について	原案可決

# 討 論

## ◆雲仙市配偶者同行休業に関する条例の制定について

否決

### 反対討論

反対理由の一点目は、配偶者同行休業の制定目的が地方公務員法は「有為な公務員の継続的な勤務を促進するため」とあるが、市条例は「有能な職員の退職を避けるため」となっている。2点目は、他市の条例では職員の在職年数が休業申請資格に定めてあるが市条例では欠落している。3点目は、休業間における退職手当の取扱いや勤続期間の算定根拠となる市町村総合事務組合の退職手当条例が改正されていない等、条例内容に不備があり反対する。

【浦川 康二 議員】

## ◆雲仙市一般職の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

可決

### 反対討論

この条例改正には、特別職の期末手当も含まれているが、特別職の給与・手当では人事院勧告に必ずしも従わなくてもよい。

市長は自らの答弁で「市民に理解されるのは厳しい」と言われており、今の雲仙市の景気の状態は決していいものではない。そういう状況の中での引き上げには賛成できない。

【林田 哲幸 議員】

### 反対討論

人事院勧告に地方の首長の期末手当は全く関係ないものと思っている。また、報酬審議会においては報酬の審議はされるが、期末手当の審議はされない。よって、これは人事院勧告を見ての便乗値上げと言わざるを得ないと思っている。

基幹産業である観光業は低迷、農業、漁業においても低迷続きである。この経済状況のなかで、期末手当を引き上げるのには市民感情を考慮すべきであり、どうしても納得いかない。市民がこの引き上げに対して理解をしてくれるとは思えないので反対する。

【前川 治 議員】

## 賛 否 表

本会議において否決及び賛否が分かれた議案について掲載しています。

	議席番号	議員名																				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	結果	表決数	渡辺 勝美	中村 好治	佐藤 義隆	林田 哲幸	坂本 弘樹	酒井 恭二	平野 利和	浦川 康二	大久保 信一	深堀 善彰	上田 篤	町田 康則	松尾 文昭	森山 繁一	前川 治	小畑 吉時	元村 康一	井上 武久	小田 孝明	町田 誠
雲仙市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について	否決	0:20	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決	14:6	●	●	○	●	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○

○賛成 ●反対

付託案件	審議結果
専決処分した事件の承認について(平成26年度一般会計補正予算(第4号))	承認
雲仙市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定	否決
雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
平成26年度一般会計補正予算(第5号)案	原案可決
金山・八斗木辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更ほか1件	原案可決

本委員会に付託された左記の案件について、承認1件、否決1件、原案可決4件と決定しました。  
**主な案件の質疑内容は次のとおりです。**

## 雲仙市職員の配偶者同行休業に関する条例の制定

地方公務員法が改正され、配偶者の海外勤務等に同行するための休業制度「配偶者同行休業制度」が新設されたことに伴い、条例を制定しようとするもの。

**質疑** この条文の中に、給与、退職手当、申請ができる職員の勤務年数等が入っていないが、条例の内容について吟味したのか。

**答弁** 給与については地方公務員法に「無給とする」と定められており、退職手当については長崎県市町村総合事務組合において「退職手当を支給する年数に加算しない」とする条例改正が予定されている。勤務年数等については今後規則の中で定めていく。

**質疑** 3年間休業しても公務の運営に支障がない職員が有能な職員とは、どういう解釈か。

**答弁** 有能な職員がこの制度を適用することで退職を回避でき、職務復帰後雲仙市の職員として将来に亘って活躍するといふ考え方による。

**反対討論** 条例制定の目的が雲

# 総務

仙市では「有能な職員が退職することを避けるため」とされているが、地方公務員法では「有能な地方公務員の継続的な勤務を促進するため」となっており相違があることを含め、条例の内容では休業承認申請に職員の在職期間が示されていないことや、退職手当の取り扱い等の項目が欠落しているため反対する。

**採決** 全会一致で否決すべきものと決定した。

## 雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

**質疑** 近隣の諫早市、島原市、南島原市は今定例会では上程していないとのことであるが、他の市の状況を見ながら上程すべきではなかったのか。

**答弁** 人事院勧告に基づき過去10年間で4回の引き下げを行っており、今回の引き上げは7年ぶりである。人事院勧告及び県の人事委員会から答申が出され

た場合、これまでも一定のルールとして12月定例会で上程してきた。今回の勧告で出されたもうひとつの項目である給料表の見直しについては、関係機関との調整に時間を要するため3月の定例会に上程する予定である。今回は調整が済んだ案件のみを上程した。

**意見** 市内の農業や民間企業等において厳しい状況が続く中で今回の上程は、時期尚早ではないか。

**付帯決議** 人事院勧告の骨子には「月例給、ボーナスの引き上げ」及び「給料表や諸手当の在り方を含めた給与制度の総合的見直し」の2点が示されているが、今回の条例改正は引き上げのみの改正である。もう1点の平成27年4月から3年間で実施する段階的な給料引き下げについても、確実に取り組みを進められたい。

※付帯決議とは  
 議会又は委員会における審議の対象となった案件(事件)の議決に当たって、その議決に付帯して付ける意見、要望等に係る決議。付帯決議は議決の条件ではなく、事実上の意見表明である。



# 常任委員会報告

付託案件	審議結果
国民健康保険条例の一部を改正する条例ほか2件	原案可決
平成26年度一般会計補正予算（第5号）案ほか2件	原案可決
指定管理者の指定	原案可決
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採 択

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決7件、採択1件と決定しました。主な案件の質疑内容は次のとおりです。

## 国民健康保険条例の一部を改正する条例

**質疑** 現在、実際の出産費用はいくら位なのか。

**答弁** 通常の場合、42万円程度あれば足りる。

## 雲仙市立へき地保育所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

**質疑** へき地保育所の位置付けはどのようになっているのか。

**答弁** へき地保育所は、児童福祉法第39条に規定されており、一般的な保育所を設置することが困難な地域に設けられる施設として位置付けがなされている。

**質疑** この施設を廃止した後の利活用はどのように考えているのか。

**答弁** 地元説明会の中でも利活用については協議して欲しいとの要望があつているので、今後地元と協議して検討する。

## 平成26年度一般会計補正予算（第5号）案

**質疑** 教科書が来年度から新しくなるとのことだが、この教科

書は何年間使用するのか。また、教師用指導書は全教科あるのか。

**答弁** 新しい教科書は来年度から4年間使用することになる。教師用指導書については、全科ある。

**質疑** 社会教育職員人件費の中で、職員の配置替えに伴う減とあつたが、どのようになる予定なのか。

**答弁** 国体推進課から4名が異動することに伴う減である。異動先については、わかつていない。

**質疑** 民間保育所通常保育事業の予算が増えたのは低年齢児童が増えたためとの説明があつたが、特別な理由が何かあつたのか。

**答弁** 昨年、出生が21名増加し、その乳幼児が現在入所していることも要因ではないかと考えている。

## 指定管理者の指定

雲仙市国見総合運動公園の指定管理者として、特別非営利活

動法人V・ファールレン長崎スポーツコミュニティを指定しようとするもの。

**質疑** 韓国など外国からの誘客も考えているとのことであるが、どのようなことを計画しているのか。

**答弁** 韓国のKリーグと日本のJリーグなどの合宿等を検討している。

**質疑** 消費税の増税時期が変更になつた場合には、指定管理料も減額するように文書で交わしているのか。

**答弁** 税率の変更時期については募集要項に、税率の変更が予定よりもずれた場合には、減額調整するように明記している。

## ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書

ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設することと身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度とするた

め、意見書の提出を求められたもの。  
**採決** 本請願の趣旨に賛同できるとして全会一致で採択すべきものと決定した。



付 託 案 件	審議結果
浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ほか1件	原案可決
平成26年度一般会計補正予算（第5号）案 ほか4件	原案可決
損害賠償の額の決定及び和解 ほか2件	原案可決
農協改革並びにTPP交渉に関する請願書	採 択

本委員会に付託された左記の案件について、原案可決10件、採択1件と決定しました。主な内容は次のとおりです。

## 平成26年度一般会計補正予算（第5号）案

**質疑** 小規模漁協等合併支援対策事業が計上されているが、合併はいつごろか。

**答弁** 現在、合併協議会の設立に向け協議がなされている。今後その中で目標年度を定めたい。

**反対討論** 人事院勧告による人件費の増額が計上されているが、この基となる議案第61号に反対のため、それに関連するものとして、人事院勧告に基づき、通勤手当が引上げられているが、職員の駐車場代に関しては、払わなくてはならない自治体がある。本市では払わなくてもいいが、人事院勧告ではそこまで考慮されておらず、各自治体が独自で考慮しなくてはならないと思う。本市ではまったく考慮されていないため反対する。

**採決** 賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。

## 平成26年度簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）案

**意見** 農協も自己改革案を出している。その中には、5年間の

## 平成26年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）案

## 平成26年度国民宿舎事業特別会計補正予算（第2号）案

## 平成26年度水道事業会計補正予算（第2号）案

**反対討論** 以上の4議案についても、人事院勧告に基づく人件費の補正であり、一般会計補正予算と同じ理由により反対する。

**採決** 賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。

## 損害賠償の額の決定及び和解

**意見** ある程度の時間が経過した後には報告があった。この様な場合、事故が発生した時点で、速やかに報告してもらいたい。

## 農協改革並びにTPP交渉に関する請願書

**意見** 農協も自己改革案を出している。その中には、5年間の

# 産業建設

自己改革集中期間の実践、J A・県域などの段階での自己改革行程の作成が挙げられており、長崎県でも組合長会議などで作成されているようである。まずは農協の自己改革を見て、その後の政府対応でもよいのではないかと思う。TPP交渉についても国会決議を守るということには賛成である。

**採決** 可非同数のため、委員長採決により採択すべきものと決定した。



# 市政を問う

## 10名の議員が一般質問



浦川 康二…P11  
中村 好治…P12  
渡辺 勝美…P12  
平野 利和…P13

町田 誠…P13  
松尾 文昭…P14  
佐藤 義隆…P14  
酒井 恭二…P15

上田 篤…P15  
小田 孝明…P16

一般質問は、質問者自身が議事録をもとに原稿を作成しています。

## 職員削減目標を撤回？

**浦川議員** 第2次定員適正計画（素案）によると、平成28年4月に職員350人とする削減目標を撤回し、平成31年には30人増員し、定員380人とする計画は、行政改革大綱の重点事項であるが、条例で市長は行革推進委員会に諮問することが定められているが、諮問はされているのか。

**金澤市長** 職員の定員管理見直しの諮問はしていない。  
**浦川議員** 適正化計画の見直しを、平成25年度は350人への削減時期を5年間延長する見直し案であったのが、平成26年度では、一転して350人削減目標を撤回して、380人体制に計画が変更さ



うらかわ やすじ  
浦川 康二 議員

### 定員適正化計画見直し

れているがその必要性は。  
**畑中総務部長** 第1に合併効果が思うように働いていない。第2に各種事業の展開や市民ニーズの複雑多様化により、質の高いサービスが求められる。第3に国の交付税制度の見直しによる合併団体の支援がある。

**浦川議員** 雲仙市はこれまで事務効率化の検討や電算システム単独化により、350人体制での組織機能の検討をされてきたはずである。

定員削減は合併時から雲仙市の大きな目標である。今後の検討において、行政改革大綱の重点事項である職員の定員管理の見直しは、条例の定めに基づき、行政改革推進委員会に諮問をし、調査審議結果の答申を受けられて本計画を作成されることを提案する。  
**金澤市長** 職員削減に関しては、合併時からの最重要事項であることから、計画の正式手順についてはもう一回整理する。

# 農業保全と防災計画



なかむら こうじ  
**中村 好治** 議員

## 農業行政は

**中村議員** 少子高齢化に伴う中山間地区の農業基盤について、また耕作放棄地の解消についてどの様に考えているのか。

## 松尾産業振興部長

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金または農山村漁村活性化プロジェクト支援交付金など支所を通じて説明していきたい。

## 防災計画は

### 中村議員

26年5月雲仙市防災会議により防災計画が作成されているが、その内容については住民への周知に努めるようになってきている。どの様に周知を行っているのか、ま

た自治会自主防災組織と避難所についてどの様に考えているのか。

## 広瀬市民生活部長

市のホームページに計画書の内容を掲載している。また防災マップを各世帯に配布している。緊急時の避難場所として90か所を指定しており、8m以下の避難場所には津波避難時には使用しないようにホームページに掲載している。マイ防災マップというものを自治会単位で作成する。

## 森林計画は

### 中村議員

森林計画書が現状の森林には対応していないようだが、今後の森林利用と環境整備について、また補助金の活用計画についてどの様に考えているのか。

### 松尾部長

環境税の使用については私有林の伐採等に使用される。森林・山村多面的機能発揮対策等の各種事業を現在進めている。今後自治会長会議等で説明する。

# 農林水産業の振興対策



わたなべ かつみ  
**渡辺 勝美** 議員

## 農林水産業対策は

### 渡辺議員

第1回定例会の一般質問で農家の経営安定及び所得向上のために、市長自身トップセールスをする覚悟があるのかと質問したところ、私が動くことにより、雲仙市の多様な農産物や特産品が売れ、生産者や関係者の所得が向上し地域及び産業の活性化につながる事が大変うれしいことである。積極的に行動したいと答弁をされている。9カ月経過したが、取り組んだのか。

### 金澤市長

本年度に入り、県内を含め福岡、関西、関東方面の飲食業界やデパート、ホテル、商店街組合などの販売店や製造・加工業関係者を

訪ね、雲仙市の農林水産物及び加工品を主として、20回のセールスを実施している。生産部会の皆様が取引市場等を訪問され、販売促進を目的としたセールスなどについては、現在までに同行したことはない。

1月下旬ごろにスケジュールの調整が可能であれば、積極的に行動したい。



## 他の質問

- ・今年産の作況指数・米価のナラシ対策。
- ・6次産業と農業の産出額。
- ・長崎がんばらば国体並びに大会とスポーツ大会出場激励費の交付基準。

## 市の母子福祉施策は



ひらの 平野 としかず 利和 議員

### 妊産婦の口腔ケアは

**平野議員** NHKテレビで

心臓病、肺炎、脳梗塞など、口の中の菌が病気を引き起こすことを放送していたが、妊産婦の口腔ケア（歯の健診）を雲仙市では、なぜ行っていないのか。

**岸川市民福祉部長** 妊産婦

の口腔ケア対策の必要性は感じている。歯科健診は、歯科保健推進協議会、歯科医師会の協力で実施について調整していきたい。

### 時間外勤務と手当は

**平野議員** 毎年市の決算で

時間外勤務手当が増加しているが、その理由と勤務命令の

指揮系統はどのようになっているのか。

**畑中総務部長** 所属長が命令を行い把握をしている。

増加の原因は、年齢構成の上昇と選挙事務、プレ国体などが理由と考える。

**平野議員** 一人一人の意識

により時間外も減らせる。何もしなくて時間外手当をもらっている人はいないかもしれないが意識改革で減らせると考える。あくまで税金との意識を持ってほしい。

### 防災機能強化は

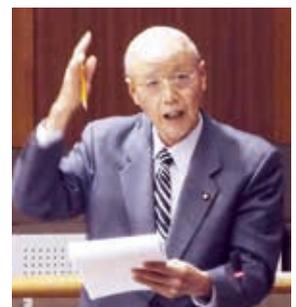
**平野議員** 津波想定訓練が

行われたが、今後の予定は。  
**広瀬市民生活部長** 訓練により課題も見つかり、全地区で行ってほしい。



千々石津波訓練

## 別所ダムの防災対策は



まちだ 町田 まこと 誠 議員

### 防災対策は

**町田議員** 東日本大震災で

被害を受けた福島県須賀川市を総務常任委員会で視察した。須賀川市の藤沼湖（貯水量150万t）農業用ダムがあり、今回の地震でダム本体の決壊に伴い亡くなった方が9名、家屋の流出、床上床下浸水62戸、農地被害面積90haであった。11月に千々石町において津波被害の想定で、地元消防団、小浜消防署の協力により避難訓練が行われたが、雲仙市別所ダムの防災対策はどのように検討されているか。

**金澤市長** 機能診断調査が

県により実施され、結果を踏まえ平成28年度に対策工事を

行う。市においてもハザードマップ作成後、住民避難対策など地域ごとに対策を講じたい。  
**松尾産業振興部長** 洪水吐のコンクリート表面劣化が確認され、平成28年度に工事を行うようにしている。



別所ダム

### 生徒の職場体験学習

**町田議員** 職場体験を生徒

の進路指導にどのように活用しているのか。体験で子どもがけがをした事例はないのか。

**山野教育長** 事故の報告が

2件あったが、軽微であったため、県教委には報告していない。

## 疑問が残る消防大会



まつお ふみあき  
松尾 文昭 議員

### 県消防ポンプ操法大会の内容は

**松尾議員** 去る8月3日に開催された長崎県消防ポンプ操法大会において、競技審査の結果についての問題が発生した。その内容は、大きなミスをしたのに優勝となったチームの件である。この大会の審査内容に関しては、非公開であるために疑問を持つチームが出たのは当然である。大会の開催要綱を改正しない限り大会への参加は意味がない。800万円もの大会費用を投じるなら、雲仙市独自の開催が良いと思うが。

**金澤市長** 大会判定の問題については、主催の長崎県消防協会から、県内の消防団が

一致団結して大会の成功へ向かうことができるよう、長崎県と連携を図りながら、検討委員会を設置すると聞いている。

**広瀬市民生活部長** 県大会に対して800万円ほどの経費をかけ2年に1回の大会に参加している。市内大会となると、全地区からの予選会となり、金额的に相当な費用が必要となるものと思っている。

### 基盤整備は

**松尾議員** 現在、愛津原地区の圃場整備を推進しているが、その中に、愛野馬鈴薯支場の圃場が分散している。交換分合で、移設の考えは。

**松尾産業振興部長** 現在、地元関係者の役員、長崎県、雲仙市の三者で28年新規採択を目標に進めている。3ヶ所に分散している圃場を集約して事業を行うと良い換地が出来ると考えている。現在、県の土地改良課と愛野支場の関係者で、協議中である。

一致団結して大会の成功へ向かうことができるよう、長崎県と連携を図りながら、検討委員会を設置すると聞いている。

## 職員への作業服支給は



さとう よしたか  
佐藤 義隆 議員

### 作業服の統一化は

**佐藤議員** 昨年の第4回定例会でも提案していたが、職員への統一された作業服の支給の検討結果は。

**金澤市長** 作業服や防災服を統一するメリットについては理解しているが、全職員に対して作業服等を貸与することは、使用頻度と費用対効果、また、公費節減を求める世論や市民への理解などを総体的に考慮すると、この対応を図ることは困難であると思う。

しかしながら、災害時等の活動を円滑に行うために、季節を問わず全ての職員に使いまわしが出来る災害対策用ベストの導入を図り、市民の皆様への対応に努めていきたい。

### 福石公園の管理状況は

**佐藤議員** 公園内の滑り台が腐食により修理困難となり撤去されたが、新たに設置する者は。

**畑中総務部長** 滑り台の撤去については、根元部分が腐食し倒壊の恐れがあった為、9月に撤去を行った。

また、新たな設置については、来年度予定している。



### 他の質問

- ・防災マップの作成状況について
- ・愛野運動公園の管理状況について
- ・学校施設の管理について

## 今後の消防行政の方針



さかい きょうじ 議員  
酒井 恭二

### 消防行政 統一の必要性は

**酒井議員** 現在、消防行政が県央と島原広域圏の2元体制であるが、改善すべきと考えているのか。

**金澤市長** 率直に言えば、1市1消防本部が望ましい。しかしながら市民が満足できる消防救急体制を整備し、財政面から選択すべきと考える。

### 救急車到着時間の 改善策は

**酒井議員** 救急車の現場到着時間の平均は、大田市9・3分、諫早市9・5分、雲仙市（県央圏）13・1分、雲仙市（島原圏）8・3分。その中で南串山町の平均到着時間

は19・8分で明らかに差があるが、この格差をどう思うか。

**金澤市長** 非常に重たく認識している。

**酒井議員** 到着が遅い状況をどうしたら解決できるか。

**広瀬部長** 救急隊を1隊増やせば解消できるが、負担の増額が発生する。

**酒井議員** 大田市は来年度大村南分署（仮称）を創設し、救急車とポンプ自動車を配備し、職員も12人配置する。本市でもやろうと思えばできるのでは。

**金澤市長** 考えは理解できるが、今後の財政計画等で慎重に検討しなければならぬ。

**酒井議員** 庁舎整備計画の図書館と併設で南串山の救急車の駐在所を検討出来ないか。

**金澤市長** 選択肢の一つと受け止める。

**酒井議員** もう一つは公立新小浜病院に、ドクターヘリならぬドクターカーの導入は検討できないか。

**金澤市長** 病院は雲仙南島原保健組合の所管事項であることも理解してほしい。

## 長浜海岸の越波対策は



うえだ あつし 議員  
上田 篤

### 平成26年度に測量設計、 27年度に地元説明

**上田議員** 瑞穂町から国見町にかけての長浜海岸では、台風時などに海水のしぶきが通行中の車や住宅、田畑に降り注ぐ。これを避けるため平

行している狭い市道に車が集中して混雑する。こういう状況をつかんでいるか。対策を県と協議しているか。

**野口建設整備部長** 越波は市でも確認している。合併前から島原半島幹線道路網の建設促進期成会で要望してきた。合併後も要望している。

県は平成26年度に測量設計業務を実施し、27年度に設計に基づいた工法などを地元や漁協に提示する予定だ。

**上田議員** 他所でも似たようなところはあると思うが、調査したことはあるか。

**野口部長** 工法などは条件によって異なるので、どれがいいのかをここで答えることはできない。

**上田議員** 沖合にテトラポットを並べるようなのが一般的なのか。漁場との関係などがあ

**松尾産業振興部長** 現地付近は昔ノリ養殖が盛んだった。漁業権の関係で何らかの影響があるのではないか。



瑞穂町から国見町へ続く国道251号

# 地方創生の「道の駅」

たい。を申し上げに厚くお礼に支援助、協力を成功であつた。皆様の支援、協力に厚くお礼を申し上げたい。



国体馬術競技会場

**金澤市長** ボクシング、サッカー少年男子、馬術競技の参加者数は県の発表で3万4千人と大変多く成功であつた。皆様の支援、協力に厚くお礼を申し上げたい。

**小田議員** 長崎がんばらんば国体の馬術競技は物珍しいこともあつたのか大変多くの人々が参観され、スタンドは毎日満席であつた。市民の「楽しかった、良かった」という声を多く聞いたが、市長、教育長の見解は。



おだ こうめい  
**小田 孝明** 議員

## 長崎国体の成果は

## 道の駅 地域活力の拠点に

**山野教育長** 花いっぱい運動やおもてなし料理、ボランティアの皆さんのおもてなしで喜ばれた大会となつた。感謝の気持ちでいっぱいである。

## 小田議員

今、国は地方創生を重要課題として地方の発展を図ろうとしている。地方における活性化の拠点として埋立地に「道の駅」を検討してはどうか。

## 金澤市長

当初、道の駅は休息、情報発信、地域連携が主な機能であつたが、今般は防災、観光、外国人の受け入れ、地域福祉の拠点としても使われているということで、地方創生の拠点に最適な公的施設ということである。地域の皆さんが埋立地に道の駅を作りたい思いがまとまれば、十分に検討していくべきである。

## 他の質問

・市の都市計画の検討について。

## 議会のことば

### 議案質疑

議案の提出者に対し、議案の内容や提案の理由等について疑問の点や不明の点を問いただすこと。

市長提出の議案については市長またはその委任あるいは囑託を受けた者が、議員提出の議案については提出者である議員が、委員会提出の議案については委員長が質疑に応答する。

なお、質疑は、議案についての提出者の説明が終わった後に続いて行われる。

#### ※ 雲仙市議会申し合わせ事項

- ・ 議案等に対する質疑・討論を行う場合は、指定された期日までに「発言通告書」を提出しなければならない。
- ・ 所管する委員会に付託される議案に対する質疑は行わない。
- ・ 本会議での質疑は1議案3回までとする。

# 委員会視察報告

## 総務常任委員会

1. 期日：平成26年11月12日～14日
2. 調査場所及び調査項目
  - (1) 宮城県名取市議会
    - ・東日本大震災の被災状況と復興に向けた取り組みについて
  - (2) 山形県米沢市議会
    - ・人口定住促進ビジョンについて
    - ・若者移住促進事業奨励金について
  - (3) 福島県須賀川市議会
    - ・被災者支援システムについて



### 3. 調査概要

名取市においては、震災復興計画を策定し、津波に対しての第一次防御ラインとして防波堤を設置し、第2次防御ラインの内陸側に居住区域を設けて土地区画整理事業が進捗中であった。

米沢市では、人口定住促進ビジョンを策定し、雇用創出・Uターン支援策・婚活支援策・高齢者福祉施策等を実施する方向性を出されていた。

須賀川市では、罹災証明の発行、義援金・支援金等の各種統制度の管理を行うため被災者支援システムを導入されており、調査ができた。

## 産業建設常任委員会

1. 期日：平成26年10月7日～9日
2. 調査場所及び調査項目
  - (1) 東京都東大和市議会
    - ・地場産野菜共同直売事業の推進について
  - (2) 神奈川県三浦市議会
    - ・セールスプロモーション強化による観光誘致等の実現について

### 3. 調査概要

・地場産野菜共同直売事業の推進について

東大和市では農産物共同直売所運営委員会が主体となり会員すべてエコファーマーで構成されており、化学肥料、農薬の低減を進め、安全安心な農作物という都市住民のニーズにこたえて直売している。市からの補助金もなく「作り手の顔が見える農産物」として大変好評である。

・セールスプロモーション強化による観光誘致等の実現について

三浦市では民間意識を導入するため、シティセールスプロモーションに特化した「営業開発課」を設置し、営業マンとして多方面から“まち”を売り込むセールス集団として業務を遂行していた。



## 文教厚生常任委員会

1. 期日：平成26年11月4日～6日
2. 調査場所及び調査項目
  - (1) 長野県東御市（とうみし）
    - ・高齢者福祉制度について
  - (2) 神奈川県相模原市（さがみはらし）
    - ・生活保護受給者への自立支援の取組について

### 3. 調査概要

東御市においては、国保や老人医療費削減のため、関係機関が連携しプールやリハビリ等での運動指導による自然治癒力に力を注ぎ、薬剤等の処方箋を抑制していた。

また、相模原市では、生活保護受給者の自立支援の取組として、福祉事務所とハローワークの連携による就労支援や自立支援相談員による求職活動・若者自立支援・債務整理支援等様々な支援や事業を行い、生活保護からの自立を促していた。



# 議会のうごき



11月19日 (水)

## 愛野・小浜バイパス建設促進期成会要望

島原半島3市で構成する期成会の要望活動に大久保議長が出席しました。

島原半島西部の愛野町から小浜町間の幹線道路は国道57号のみで、防災・医療・地域振興などの役割を持った「命の道」として、早期事業化について要望しました。

12月7日 (日)

## 第8回雲仙市産業まつり～特産まんぞく市

雲仙市産業まつりが吾妻町の県南家畜市場で開催され、市議会議員が出席しました。

会場には約70のブースが並び、肉じゃがや小浜ちゃんぽんも振舞われ、多くの買い物客で賑わっていました。



1月4日 (日)

## 雲仙市成人式

雲仙市成人式が南串山町のハマユリックスで開催され、市議会議員が出席しました。

二十歳の主張と題し、新成人の4人から抱負が述べられ、ソチオリンピックボブスレー競技日本代表の宮崎久さんから新成人へのエールが送られました。

1月5日 (月)

## 雲仙市消防出初式

雲仙市消防出初式が小浜マリパークで開催され、市議会議員が出席しました。

消防団員の皆様におかれましては、災害のない明るく住みよいまちづくりの実現のため、なお一層のご活躍を期待いたします。



### 視察の受け入れを行った一部を紹介します



青森県八戸市議会 (町田副議長)



広島県尾道市議会 (小畑委員長)



愛知県刈谷市議会 (平野委員長)

# 市民の声



(内容については抜粋を掲載しています。)

○前号の命の教育について市長の答弁に、学校・家庭・地域で連携していくとありましたが、言葉より行動だと強く思います。予算・人材・制度、雲仙市にも限度があり、みんなで決めたことがうまく実行できない時は、今までとは違った視点からのアプローチをしてみてもいいでしょうか。  
(川村公良さん)

○集団的自衛権の行使容認に反対する請願書が不採択なのは、大変残念に思います。今、国がこんな状況であり、地方自治体からしか国民が声をあげることができないのです。  
(ペンネーム 江戸猫さん)

○前号9ページ、損害賠償の額の決定及び和解（車両破損）について、社協の問題を何で市が賠償するのですか。

※市がイベントを行う際に社協から土地を借用したもので、今回の事案と社協とは関係ありません。誤解を招いた表現となったことをお詫びいたします。

前号16ページ、山野教育長答弁で指導措置の中で最も重い処分「文書訓告」。何か市民にはピンと来ない。  
(匿名)

○国会では9時から昼の12時までぶっ通しです。9時から始めたら傍聴に来てくださる市民の皆さんもたくさんお出でかと思えます。

(井川 廣さん)

※雲仙市議会会議規則第9条において、会議時間を午前10時からと定めており、会議の運営を行っておりますが、市民の皆様のさまざまなご意見をお聞きしながら研究してまいります。



問1 「議会だより」を読まれての感想や、お気づきの点などあればお書きください。

-----  
-----  
-----  
-----

問2 議会への意見や質問などお寄せください。

-----  
-----  
-----  
-----

ご協力ありがとうございました。



議会へのご意見・ご感想をお寄せください！



雲仙市議会では、市民の皆様から広くご意見を伺うため、議会だよりに返信用ハガキを掲載しています。

議会だよりに読まれての感想や議会に対するご意見等をご記入の上、ご送付ください。(お手数ですが、52円切手をお貼りください)

いただいたご意見等は、議会だよりに掲載する場合がありますので、ご了承ください。

# 議会を傍聴してみませんか？

平成27年第1回雲仙市議会定例会の会期日程（案）は  
2月26日（木）～3月24日（火）です

■一般質問	3月2日（月）～5日（木）
■議案質疑	3月9日（月）
■委員会	
産業建設常任委員会	3月10日（火）11日（水）
文教厚生常任委員会	3月12日（木）13日（金）
総務常任委員会	3月16日（月）17日（火）



※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。  
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。

## 編集後記

昨年、長崎がんばらんば国体並びにがんばらんば大会が開催され、多くの市民に、感動と勇気・夢を与え、盛会の中に終了致しました。

また、年末から新春にかけて、多くのスポーツ大会が開催され、県勢の活躍が新聞を賑わせてくれました。

雲仙市議会も10年目を迎えました。広報委員会も市民にわかりやすい内容に努め、「継続は力なり」という諺を肝に命じつつ、取り組んでまいります。

（渡辺 勝美）



### 議会広報編集特別委員会

委員長 浦川康二

副委員長 佐藤義隆

委員 上田 篤、林田哲幸  
中村好治、渡辺勝美

## 郵便はがき

8 5 9 1 1 0 7

お手数ですが  
52円切手を  
お貼り下さい

長崎県雲仙市吾妻町牛口名714番地

雲仙市役所 議会事務局  
「議会広報編集特別委員会」 行

（議会だより41号）

ふりがな  
ご氏名

ご住所

電話番号( )-( )-( )